

暮らしの

お知らせ

Information

役場から
お知らせします！

内視鏡を更新しました

町立病院

☎01632(2) 1058

天塩町立国民健康保険病院では、町民の皆様により安全で質の高い医療を提供するため、最新のAI（人工知能）搭載内視鏡システム「FUJIFILM EP-8000」を更新いたしました。

胃がんなどは、早期発見・早期治療が何よりも重要です。最新機器への更新により、これまで以上に精度の高い検査が可能となりました。

■新しい内視鏡システムの特徴

《AIが医師の診断を強力にサポート》AIが検査中の画像から病変の疑いがある箇所をリアルタイムで自動検出し、医師にお知らせします。微小な病変や、発見が難しいがんの早期発見を強力にサポートします。

《より鮮明な画像で、小さな変化も見逃さない》最新の画像処理技術により、血管や粘膜のわずかな変化もくっきりと映し出しま

す。これにより、より正確で精密な診断につながります。

■早期発見のために、定期的な検査をご検討ください

がんは、初期段階では自覚症状がないことが多くあります。「最近、胃腸の調子が悪い」「健診で精密検査を勧められた」「しばらく内視鏡検査をしていない」という方は、ぜひこの機会にご相談ください（当面の間は、火・木曜日の午前中に予約制で実施いたします）。

また健診でこれまではバリウムのみ検査でしたが、実施枠は限られますが、胃カメラも選択できるようになりましたので、ぜひともご利用ください（希望者多数の場合は、検査実施時期をご相談する場合があります）。

当院はこれからも、町民の皆様の健康と命を守る「身近な病院」として、医療の質向上に努めてまいります。検査に関するご相談やご予約は、お気軽に当院外来までお問い合わせください。



岩橋和雄様からご寄附をいただきました

本町出身の岩橋和雄様から、ふるさとの振興発展に役立ててほしいとのご厚意により、800万円のご寄附をいただきました。

岩橋様は、天塩町立天塩中学校卒業後に町内の森川燃料店に約10年間勤務し、その後、札幌市、愛知県新城市でタイヤ製造や機械加工用工具の製造などに従事され、現在は愛知県豊川市で生活をされています。この度「ふるさとの振興発展のために、また、ふるさとの困っている人たちのために、これまで大切に貯めてきたお金を役立ててほしい」との温かい思いと、これまでお世話になった方々への感謝の気持ちから、寄附を決意されました。特に、天塩在住時の桑田武さん、桑田憲治さんへの感謝の思いは深く、ふるさとへの感謝の気持ちを形にしたいと話されていました。

7月23日には愛知県豊川市の岩橋様を尋ね、吉田町長から感謝状を贈呈し、深甚なる感謝の意をお伝えするとともに、ふるさとの話に花を咲かせ、和やかなひとときを過ごしました。

町では、岩橋様のご篤志に深く感謝するとともに、ご寄附の趣旨を尊重し、大切に活用させていただきます。心温まるご厚意に対し、心より御礼申し上げます。